

母体救命搬送システムの実施状況の推移について

区分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度											
東京都出生数(暦年)		106,613人	108,135人	106,027人	107,401人	109,986人											
東京都妊産婦死亡数(暦年)		7	8	3	7	3											
母体搬送受入件数(周産期母子医療センター)		1,481	1,849	1,912	1,999	2,080											
母体救命搬送システム運用実績等	母体救命搬送事例件数	51	66	62	95	110											
	搬送種別	一般通報	18 (35.3%)	16 (24.2%)	17 (27.4%)	30 (31.6%)	36 (32.7%)										
		転院搬送	33 (64.7%)	50 (75.8%)	45 (72.6%)	65 (68.4%)	74 (67.3%)										
	収容施設種別	スーパー総合周産期センター	25 (49.0%)	38 (57.6%)	35 (56.5%)	50 (52.6%)	67 (60.9%)										
		うち当番病院としての受入れ	19 (37.3%)	26 (39.4%)	17 (27.4%)	26 (27.4%)	30 (27.3%)										
		総合周産期センター(スーパー以外)	11 (21.6%)	20 (30.3%)	16 (25.8%)	34 (35.8%)	31 (28.2%)										
		地域周産期センター・周産期連携病院	10 (19.6%)	7 (10.6%)	10 (16.1%)	9 (9.5%)	12 (10.9%)										
		その他	5 (9.8%)	1 (1.5%)	1 (1.6%)	2 (2.1%)	0 (0.0%)										
	母体死亡事例数	7	2	1	6	2											
	重篤・重症症例の割合	37 (72.5%)	48 (72.7%)	43 (69.4%)	63 (66.3%)	76 (69.1%)											
	母の年齢が35歳以上	20 (39.2%)	29 (43.9%)	20 (32.3%)	42 (44.2%)	51 (46.4%)											
	平均搬送時間(覚知～病着)	42.4分	41.5分	42.6分	40.2分	42.0分											
	診断後疾患名別実績	上位4項目		件数	割合	上位4項目	件数	割合	上位4項目	件数	割合	上位4項目	件数	割合	上位4項目	件数	割合
		出血性ショック		11	21.6%	出血性ショック	28	42.4%	出血性ショック	24	38.7%	出血性ショック	29	30.5%	出血性ショック	42	38.2%
		脳血管障害		9	17.6%	産科DIC	9	13.6%	産科DIC	9	14.5%	産科DIC	16	16.8%	産科DIC	19	17.3%
産科DIC		5	9.8%	呼吸不全	5	7.6%	脳血管障害	6	9.7%	激しい痛み	9	9.5%	脳血管障害	7	6.4%		
急性心疾患		3	5.9%	子癇	4	6.1%	呼吸不全	4	6.5%	呼吸不全	6	6.3%	激しい痛み	5	4.5%		